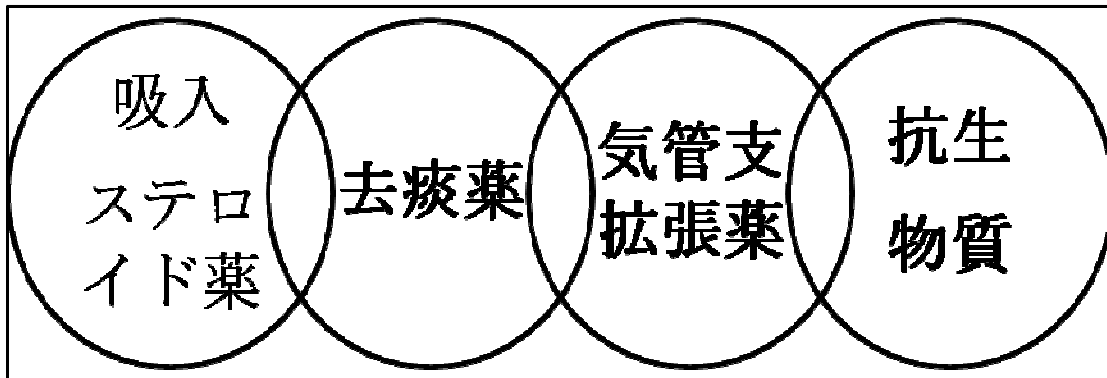


薬について

COPD で一般的に処方されるのは以下のような薬である。



●まずは、自分に処方される薬を知ることが大切●

呼吸困難の軽減・急性増悪の防止

咳を止めてしまうと痰がたまってしまうため、通常、咳止めは処方されない。症状が改善しない場合、いつもと違う症状が出てきた場合などは、医師に相談しましょう。

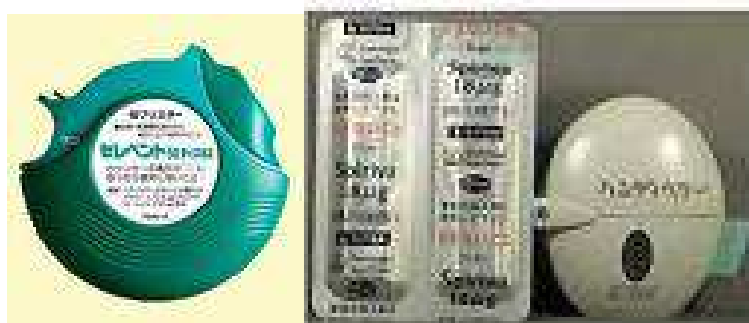
●吸入薬をきちんと使用することがとても重要●

- ・医師の処方どおり（量、回数、時間）使用してください。
- ・できれば時間を決めて定期的に吸入しましょう。
細かい粒子を吸い込む事で、直接、気管支へ薬が届き、効果が期待できる。
- ・吸入がすべて終わったらしっかりうがいをしましょう。
口に残った薬は、口が荒れるもとになるため、うがいが重要である。
- ・自分で症状が落ち着いていると思っても、継続することが必要！！
調子が良くなったからといって自分の判断で薬を減らすなど、適当に使用することは好ましくない。
- ・使用方法がわからないときは医師、薬剤師、看護師に確認しましょう。

●COPD では気管支拡張薬・ステロイド薬の吸入薬が処方されます●

気管支拡張薬は、継続して使用することで気管支が広がり、痰が出やすく息切れが楽になる。ゆっくり長時間効果があるもの、即効性があるもの（5～15分で効果が現れるため、苦しいときなどにも使用できる）があり、通常組み合わせて処方される。

気管支拡張薬



気管支拡張薬+ステロイド



吸入ステロイド薬の使用で、急性増悪の回数を減らすといわれている。

去痰薬

抗生剤

